

(1日数便の運行)



上:「大宮花の丘農林公苑」では広大な敷地に四季折々の花が咲き誇る。「花の丘」バス停すぐ。下:今春にオープンした「西大宮駅」「市民医療センター」。これに対応したルート変更によりそれぞれに直結。ますます生活便利路線に。

# 西区ルート

指扇駅

日進駅西

# 北区ルート

上:日本近代漫画の先駆者、北澤楽天の作品が並ぶ「漫画会館」。盆栽町のまちなみを巡るのも楽しい。「大宮総合病院」バス停徒歩10分。下:図書館やギャラリーなど、新たな市民の拠点となる「プラザノース」のそばには、芝生の模様を楽しむ『きたまちしましま公園』。「北区役所」バス停徒歩1分。



土呂駅西口

西大宮駅

西区役所

宮原駅西口

宮原駅東口

市民医療センター

プラザ

鉄道博物館南

大宮総合病院

北区役所



# コミュニティバスに 乗ってみませんか!

このバス停が  
目印ですよ!



生活密着路線のさいたま市コミュニティバス。でも沿線には、掘り出し物のスポットが意外とあるんです。マイカーでのお出かけをちょっとひと休みして、「コミバス」でのんびりとまちの魅力探しにでかけませんか?

※コミュニティバスは月～金曜日の平日運行で、運賃は170円～250円です。詳細なルート等は、公共施設等で配布の「さいたま市バス路線マップ」か、ホームページをご覧ください。

な一大発明だということなんです。さいたま市には、すごいものがあるんですね。感謝しました。  
—見沼代用水や見沼通船堀は、昔の姿を今に伝える貴重なものですね。見沼くらしっく館の旧坂東家住宅へも訪れましたが、いかがでしたか。  
神田 これもすばらしい。実によかったです。坂東家は見沼田んぼの新田開発に協力した庄屋さんで、吉宗公、井沢と同じく紀州生まれの方だそうです。日本橋で商家を営んでいたところ、新田開発のために引っ張られてきたようですよ。今でいうヘッドハンティングですね。当時はこういった商人や地元の農民たちが率先して新田開発に協力したということです。見沼田んぼは、言わねば吉宗公からの贈り物だったということでしょうか。  
—見沼田んぼの面積は約1200haで、東京ドーム約270個分に当たります。これだけの緑地がさいたま市にあります。このことをどう思いますか。  
神田 大変すばらしいことだと思います。広大な緑地はCO<sub>2</sub>の削減に大いにプラスになるでしょうし、何よりも貴重な憩いの場にもなっていますね。子や孫たちのためにも私たちは守っていかなければならない、かけがえのないものではないでしょうか。そのためには、市民ひとりひとりが自分たちの宝として大切にすることが肝心だと思います。自分たちの庭だと思えば、「ゴミも捨てられないですよ。」



—神田さんは、地元のことを題材にした講演もされるんですか。  
神田 私の講演の持ちネタは70本位なんです。が、地元の講演は今のところ、盆栽村の歴史と鉄道博物館のオープンの時に公演した「おみやげ物語」それと更科日記に出て来る竹芝寺が大宮にあったというところ、竹芝寺の物語というお話があります。さいたま市には歴史の深いお話がほかにたくさんありますから、どんどん講演していきたいですね。それと地元のまじりの話などを講演に取り入れても面白いのではないかと考えていますのでぜひチャレンジしたいと思っています。  
—講演の世界で真打として活躍されている神田さんですが、ご家庭ではどのような「コミバス」を心がけていますか。  
神田 ここ何年も「エコ、エコ」と言われていますが、まず、主婦感覚でやっているのは、月並みですがエコバッグですね。小さなことです



鴨などの野鳥と身近に触れ合うこともできる貴重な憩いの場(見沼自然公園)

## 地元ネタの講演もやりたい 主婦感覚でエコを実践中

—神田さんは、地元のことを題材にした講演もされるんですか。

神田 先ほどもお話しましたが、小さなエコでもできることは継続すること、また、私は講師ですから、「エコ」をテーマにした講演や地元のまちづくりなどを題材にした講演をたくさんつくりたいですね。そのためには、たくさんの人たちとのふれあいを大切にしながら、興味をもってもらっていただければ、一生懸命につくりたいと思っています。地元のみならず、青くてかわいいうみんぐコミュニティバスに乗っているような場所におじゃましますが、その時はよろしくお願ひします。

**講師 神田山吹 (かんだやまぶき)**  
出身地/さいたま市西区  
芸歴/平成6年二代目神田山陽に入門、平成11年二丁目昇進、平成18年真打昇進  
芸能活動/数々のメディアに出演のほか、都内の寄席や、市内の公民館などで講演を披露